

## 5号認定(イ)売上高計算表

## 1 売上高が減少している指定業種

## (イ)最近1か月間の売上高等

売上高が減少している指定業種 (※1)		【a】. 最近1か月の売上高等		【b】. 令和元年12月の売上高等	
細分類 番号	業種名	年 月	円	令和元 年 12月	円
		年 月	円	令和元 年 12月	円
		年 月	円	令和元 年 12月	円
		年 月	円	令和元 年 12月	円
合 計(※2)		【A】 円		【B】 円	

※1: 認定申請書の表には、記載する指定業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)と同じ業種を記載。売上高が把握できている指定業種のための記載でも可。

※2: 指定業種の売上高を合算して記載することも可。

## (ロ)aの期間後2か月間の売上高等の実績見込み

売上高が減少している 指定業種(※1)		【c】. aの期間後2か月間の見込み 売上高等	
細分類 番号	業種名	年 月	円
	業	年 月	円
		年 月	円
		小計	円
	業	年 月	円
		年 月	円
		小計	円
	業	年 月	円
		年 月	円
		小計	円
合 計		【D】 円	

## 2 全体の売上高

## (イ)最近1か月間の売上高等

【c】. aの期間に対応する売上高等			【d】. 令和元年12月の売上高等	
年 月	【E】	円	令和元年12月	【C】 円

## (ロ)cの期間後2か月間の売上高等の実績見込み

【e】 aの期間後2か月間の見込み売上高等	
年 月	円
年 月	円
2か月計	【F】 円

**1** 指定業種に属する事業

(1) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{[B] - [A]}{[C]} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

(2) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{([B] \times 3) - ([A] + [D])}{[C] \times 3} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

**2** 企業全体

(3) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{[C] - [E]}{[C]} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

(4) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{([C] \times 3) - ([E] + [F])}{[C] \times 3} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \quad (\text{減少率 5\%以上であると該当})$$

●本様式の使用理由

---

上記申告内容について、事実と相違ありません。  
令和 年 月 日

申請者氏名 \_\_\_\_\_